

令和5年度

事業報告書



一般財団法人 日本ユースホステル協会

令和5年度 事業報告書

目 次

令和5年度 事業概要	3
I. 事業編	
1. 会員関係事業	
1-1. 会員登録	7
1-2. デジタルメンバーシップ	7
1-3. 会員登録受付所	7
1-4. 団体パス無料発行	8
1-5. 季刊誌「Hostelling Magazine (ホステリングマガジン)」	8
1-6. HIhostels.com 取扱事業	9
1-7. 都道府県ユースホステル協会事業助成	9
2. ユースホステル関係事業	
2-1. ユースホステル施設	10
2-2. 宿泊者数 上位10ユースホステル	11
3. ホステリング活動	
3-1. 海外旅行事業	11
3-2. 国内旅行事業	11
4. ホステリング活動指導者・ユースホステルマネージャー (ペアレント)	
4-1. ホステリング活動指導者	11
4-2. ユースホステルマネージャー (ペアレント) 研修会	12
4-3. ユースホステルマネージャー (ペアレント) 養成講習会	13
4-4. 「ペアレントも旅しよう！」助成	13
5. 国際交流事業	
5-1. 国際ユースホステル連盟 (HI) 関係	13
5-2. 日独青少年指導者セミナー	13
5-3. 日独青少年子ども交流事業	17
6. 広報事業	
6-1. 広報資料の作成	18
6-2. マスコミへのパブリシティ	18
6-3. 広告掲載	19
6-4. PR活動	19
6-5. プレスリリース	19
6-6. Sleep for peace ～旅を贈ろう～キャンペーン	19
6-7. (公財)ハーモニーセンターとの共同事業 PlatZ における子ども食堂事業	20

7. IT (情報技術) 事業	
7-1. ホームページアクセス状況	21
8. その他	
8-1. バイコロジーをすすめる会、自転車月間推進連絡協議会への協力	21
8-2. 自転車月間への協力	22
8-3. 令和5年度社会教育功労者表彰	22
9. 持続可能な組織づくりに関する取り組み	22
II. 法人編	
1. 理事会	27
2. 評議員会	27
3. 監査会	27
4. 評議員選定委員会	27
5. 直営ユースホステルマネージャー会議	27
6. 都道府県ユースホステル協会代表者会議 等	28
7. キーユースホステル会議	28
III. 資料編	
1. 理事・監事	31
2. 評議員	31
3. 専門員	32
4. 特別維持会員 (個人会員)	32
5. 事務局機構図	33
6. JYHニュース	34
7. 国際ユースホステル連盟『3原則と4つの価値基準』	37
IV. 統計編	
年度別統計資料	41
2021・2022年度 都道府県別宿泊者数	43
2022年 国内ユースホステル数 県別・形態別	44
2022年 国別YH利用状況	45
令和4年 居住都道府県別会員登録数一覧	46
2022年 会員登録数一覧表 (2022年1月～12月累計)	47
令和4年度 会員登録数一覧表 (令和4年4月～4年3月累計)	48
直営ユースホステル宿泊実績表	49
都道府県YH協会の現況	50

令和5年度事業概要

令和2年当初から感染の拡大が始まり、長期にわたって猛威を奮った新型コロナウイルス感染症も、令和4年秋より社会活動が少しずつ正常化されて全国のユースホステル（以下YH）にもにぎわいが戻り始め、令和5年度においては、学校団体、スポーツ団体等の団体利用については未だ多少の影響が残るものの、外国人を含む個人利用については概ね正常化したものと考えられ、YHによってはコロナ禍前を凌ぐ利用となった。

YH全体の総宿泊数については242,602泊となり、感染拡大が始まる前の322,235泊（令和元年）には及ばないが、外国人利用については54,686泊となり、同じく令和元年の52,362泊より増大する結果となった。外国人については、特に東京の2YHでの増加が大きく影響しており、地方のYHではさほどの伸びを見せていないため、急増する外国人利用をいかに地方のYHに送り込むかが今後の課題となっている。

会員関係においてはコロナ禍からの回復の兆しはなく、長らくライフカード株式会社との提携により発行していたワールドホスティングカード（クレジットカード機能付会員証）について前年度に提携を終了したこと、その際に該当会員を対象に発行した会員証の有効期限が切れて継続がなくなったことから、会員数は前年より1,193名減少して11,405名となった。前年において終身会員証を含むオンラインでの入会受付を再開したことにより、長期会員の終身会員証への切り替えは進んでいるものの、国際YH連盟加盟（以下HI）各国においても会員証と会員割引の関係があいまいになっている節があり、会員増を図るためには、会員制度全体について、HIに実態調査と制度の在り方そのものに関する検討を促す必要を感じている。

YHネットワークについては、令和5年度も9軒のYHが閉館となり、およそ3年余りにおよぶコロナ禍の間に閉館YHが計43軒にのぼった。令和5年度についてはYHの新規開業もなく、ネットワーク維持の点では重大な危機に面している。一方で、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止していた、YHマネージャー研修会、キーYH会議、「YHから旅を贈ろう」などの事業については徐々に再開を進めており、令和5年度においては久々にYHマネージャー研修会を開催し、コロナ禍の間は途絶えていた、YH同士の横のつながりを再確認する貴重な機会となった。

また、令和5年度は、文部科学省の委託による日独青少年指導者セミナーの開催、ドイツ・ザクセン州ユースホステル協会との提携による日独青少年子ども交流事業の実施等の国際交流事業を再開するとともに、(公財)ハーモニセンターとの共同事業「PlatZ」の実施等社会貢献事業についても新たに実施することができ、社会に必要とされるYH運動の意義を再確認するリスタートの年となった。

都道府県YH協会の状況については、日本のYH運動の一大拠点であった（一財）北海道YH協会が解散に追い込まれる等、長期に及んだコロナ禍の影響が未だ暗い影を落としている。その他についてもほとんど活動ができていない協会も多く、組織の維持が課題となっていて、ネットワークの再編は不可避の状況である。

広報活動においては、平成27年に創刊した季刊誌「Hostelling Magazine」を引き続き発行し、第36号の発行に至ることができた。近年に引き続き東京都内の地下鉄駅構内、関西圏の商業施設への設置を継続し、巻頭特集での著名人のインタビュー起用も合わせて、YHを知らない層、YHを知ってほしい層に効果的にアピールできるよう常に改善を図っている。

国際関係においては、コロナ禍によりHI自体が事業の休止・縮小を強いられ、固定の事務局も閉鎖されて再開されないまま現在に至っているが、各国のYH協会においては活動の再開、拡大を進めており、HIを中心としたネットワークの維持・再整備と、ネットワークを通じた相互送客の拡大に期待したい。

上記の通り、令和5年度においては長期に及んだコロナ禍からは大幅な回復が見られた一方、ウクライナやパレスチナの問題など世界情勢は不穏さを増しており、平和を礎にした活動であるYH運動の意義はますます重要になっている。引き続き関係者が一丸となってこの難局に当たり、乗り越えていく所存である。

I. 事 業 編

1. 会員関係事業

1-1. 会員登録

令和5年度（令和5年4月－令和6年3月実績）の会員数は11,565人で、前年度対比▲910人（前年比92.7%）となり、前年に比して約7.3%減少した。昨年に引き続き減少の傾向にある。新型コロナウイルス感染症の影響の少なかった令和元年度の会員数22,061人と比較すると47.61%減少している。

令和元年10月に料金を改定した終身パスの登録数は363名（前年同期間543名）で、累計3,238人となった。

パス別の増減でみると、成人パス▲45人（同99.4%）、家族パス+163人（同129.5%）となっている。

今年度の会員減少の要因のひとつは、昨年1月に終了したワールドホスティングカード（ライフカードとの提携カード）の会員1,352名がカードの自動更新がなくなった後、更新しなかったケースが多かったと思われる。

1-2. インターネット会員申込

デジタルメンバーシップ(Digital HI Membership)の代替としてインターネット会員申込を令和4年5月より開始した。令和5年度の受付数は以下のとおりになった。

5月より受付開始であった昨年度と比較するため、本年度4月分を除く1146人を昨年度の940人に比較すると206人（同121.9%）の増加となっている。

本年度（インターネット会員申込）

発行月	令和5年4月	5月	6月	7月	8月	9月
発行数	91	92	122	183	114	87
発行月	10月	11月	12月	令和4年1月	2月	3月
発行数	87	56	62	131	114	98
合計						1237

昨年度（インターネット会員申込）

発行月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月	9月
発行数	0	32	119	100	121	93
発行月	10月	11月	12月	令和3年1月	2月	3月
発行数	42	43	98	69	100	123
合計						940

1-3. 会員登録受付所

令和5年度（令和6年3月末日時点）の登録受付所は協会29カ所、一般受付所72カ所、YH119カ所、合計220カ所となっている。前年度から全体で16カ所減少した。



1-4. 団体パス無料発行

友好青少年団体におけるユースホステルの認知度向上を図り、指導者引率により子どもたちの活動の場としてユースホステルの利用を促進するために、公益社団法人日本キャンプ協会、公益社団法人ガールスカウト日本連盟、公益財団法人日本レクリエーション協会に登録している指導者を対象に団体パス希望者を募り、次の通り団体パスを無料発行した。

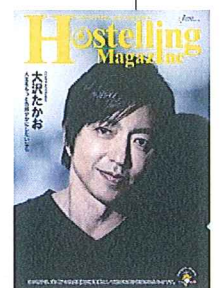
団体名	団体パス発行数
(公社)日本キャンプ協会	26枚
(公社)ガールスカウト日本連盟	0枚
(公財)日本レクリエーション協会	0枚
合計発行枚数	26枚


1-5. 季刊誌「Hostelling Magazine (ホステリングマガジン)」

一般財団法人日本宝くじ協会助成事業

(A4版、フルカラー28ページ)

発行日	主な掲載内容	発行部数
6月20日	<p>■巻頭インタビュー 窓の数だけある 人々の「暮らし」を見つめて / 知花くらら</p> <p>■国内特集 (Youth Hostel Pick up) 旅に魅せられた2人がつくる 集い、つながる宿 / 札幌国際ユースホステル</p> <p>■海外特集 (Hostelling Magazine × 地球の歩き方) 中世の景色が残る魔法の国 / チェコ</p> <p>■連載 ◇PLAtZ ◇窪咲子 教えて!旅 GIRL ◇松島むうの晴れときどき旅びより ○YH-GUIDE 北海道/東北地方</p>	80,000
9月20日	<p>■巻頭インタビュー 人生を色鮮やかにしたいなら / 大沢たかお</p> <p>■国内特集 (Youth Hostel Pick up) 築120年の古民家で 人と自然の温もりに包まれる宿 / 小千谷ふるさとの丘ユースホステル</p> <p>■海外特集 (Hostelling Magazine × 地球の歩き方) 今こそ行きたい! 王道のパリ / フランス</p> <p>■連載 ◇PLAtZ ◇窪咲子 教えて!旅 GIRL ◇松島むうの晴れときどき旅びより ○YH-GUIDE 関東/北信越地方</p>	80,000
12月20日	<p>■巻頭インタビュー 「宇宙」の視点を持てば、解決策が見えるはず / 野口聡一</p> <p>■国内特集 (Youth Hostel Pick up) 山々に抱かれたわらぶき家屋で ほっと安らぐみんなの「ふるさと」 / 美山ハイマートユースホステル</p> <p>■海外特集 (Hostelling Magazine × 地球の歩き方)</p>	



	巨匠オスカー・ニーマイヤーの建築物を巡る / ブラジル ■連載 ◇PLAtZ ◇窪咲子 教えて!旅 GIRL ◇松島むうの晴れときどき旅びより ○YH-GUIDE 東海/近畿地方	80,000
2月10日	■巻頭インタビュー 思い立ったら、すぐ旅へ / 清宮レイ(乃木坂46) ■国内特集(Youth Hostel Pick up) 迎える人と訪れる人が ともにつくるあたたかな空間 / エナジック沖縄 国際ユースホステル ■海外特集(Hostelling Magazine × 地球の歩き方) 知られざる北島の絶景を回る旅 / ニューージーランド ■連載 ◇PLAtZ ◇窪咲子 教えて!旅 GIRL ◇松島むうの晴れときどき旅びより ○YH-GUIDE 中国・四国/九州・沖縄地方	 80,000
年間		320,000

(一般発送先概要)

- ①国 (文部科学省・国土交通省・観光庁・文化庁・独立行政法人関係・日本郵便・出先機関 等)
- ②都道府県 (広報室・観光課・保健体育課 等)
- ③市町村 (広報室・観光課・保健体育課 等)
- ④地方公共団体附属機関 (学校 [公私立] ・図書館・公民館)
- ⑤銀行・病院
- ⑥マスコミ (報道機関・出版社・各国政府観光局 等)
- ⑦民間企業 (会社・美容院・レンタカー・オートバイ・ロータリー、ライオンズ 等)
- ⑧その他、道の駅や青少年関係団体
- ⑨各ユースホステル、ユースホステル支部協会
- ⑩コンビニエンスストア
- ⑪モンベル
- 12 私鉄/地下鉄

(広告協賛/順不同)

一般財団法人日本宝くじ協会/株式会社山崎製パン/サントリーホールディングス株式会社/株式会社カネカ/東宝株式会社/乃木坂46 合同会社

1-6. hihostels.com 取扱事業

実施せず

1-7. 都道府県ユースホステル協会事業助成

3年余に及んだ新型コロナウイルス感染症の影響により、各都道府県ユースホステル協会をはじめとしてユースホステル関係者による事業の実施は中止・延期等を強いられたが、その後遺症が令和5年度も残って

いたため、助成申請は2件にとどまった。

なお、助成の対象となる活動実施主体者及び事業名（テーマ）については下記の通りであった。

●テーマ

1. 会員増ならびに利用者増のための助成事業

- 1) 外国人旅行者利用促進への基盤整備および日本人との交流事業
- 2) 地域と連携した地域おこしや地域と利用者との交流事業
- 3) 青少年の自然体験や交流プログラムなど、YH会員や利用者の増加につながる事業

2. 若者層の入会及びYH利用促進のための助成事業

- 1) 中高生から大学生年齢の若者に「旅」の意義・素晴らしさを伝え、若者の「旅」の普及や啓発を図り、YHの認知度の向上に結び付く活動

3. 社会貢献事業に対する助成

- 1) 障がい者や家庭事情等による「社会的弱者」が「旅」をするための事業
- 2) 東日本大震災や熊本地震で十分な野外活動ができない子どもたちに対する支援事業

●活動実施主体者

- (1) 各都道府県YH協会、各ブロック協議会
- (2) 任意のYHまたは各YHで構成した実行委員会
- (3) その他本協会が認めた団体

	実施主体	事業名	実施期日	参加者数
1	九州YH協会	「かわいい子には旅をさせよう！」 in九州	令和5年8月19日～ 20日	6名
2	岡山県YH協会	第15回旅の情報サロン	令和6年2月17日～ 18日	16名

2. ユースホステル関係事業

2-1. ユースホステル施設

- (1) 新設ユースホステル
なし
- (2) 閉館ユースホステル

ユースホステル名	都道府県	閉館日
五島三井楽サンセットユースホステル	長崎県	令和5年8月31日
北条水軍ユースホステル	愛媛県	令和5年12月31日
網走流氷の丘ユースホステル	北海道	令和6年1月1日
みさとユースホステル	福島県	令和6年3月31日
カワヨグリーンユースホステル	青森県	令和6年3月31日
大雪山白樺荘ユースホステル	北海道	令和6年3月31日
夕張フォレストユースホステル	北海道	令和6年3月31日
白馬山麓レイクサイドユースホステル	長野県	令和6年3月31日
角米沢屋旅館ユースホステル	新潟県	令和6年3月31日

2-2. 宿泊者数 上位10ユースホステル

当該年度1月～12月までの数

順位	2023年		2022年		2021年	
	YH名	宿泊数	YH名	YH名	YH名	宿泊数
1	宇多野	33,317	宇多野	17,442	宇多野	8,135
2	東京セントラル	29,163	東京上野	10,361	沖縄国際	5,098
3	東京上野	24,170	大阪国際	9,379	大阪国際	4,058
4	新大阪	17,950	東京セントラル	9,181	札幌国際	3,053
5	札幌国際	15,062	沖縄国際	8,827	奈良	2,871
6	大阪国際	14,013	札幌国際	8,264	東京上野	2,365
7	沖縄国際	13,478	新大阪	6,603	小笠原	2,327
8	奈良	9,240	奈良	4,646	犬山国際	2,153
9	大阪市立長居	8,675	犬山国際	4,390	下関市火の山	2,136
10	犬山国際	6,444	下関市火の山	3,542	新大阪	1,679
	計	171,512	計	82,635	計	33,875

3. ホステリング活動

3-1. 海外旅行事業

令和5年度は実施なし

3-2. 国内旅行事業

(1) 国内保険

国内旅行傷害保険 取扱件数 299名 (前年393名)

4. ホステリング活動指導者・ユースホステルマネージャー (ペアレント)

4-1. ホステリング活動指導者

(1) ホステリング・インストラクター養成講習会 (ホステリング・ディレクター2級第1期)

開催せず

ホステリング・ディレクター2級養成講習会

開催せず

ホステリング・ディレクター1級養成講習会

開催せず

(2) ホステリング・インストラクター／ディレクター登録数

令和6年3月31日現在

	インスト ラクター	ディレク ター2級	ディレク ター1級	計		インスト ラクター	ディレク ター2級	ディレク ター1級	計
北海道			1	1	滋賀	1			1
青森					京都		2		2
岩手					大阪		2	3	5
宮城			3	3	兵庫	1	2	2	5
秋田					奈良	1			1
山形					和歌山				
福島		1	1	2	鳥取				
茨城	1	1	1	3	島根				
栃木					岡山				
群馬					広島				
埼玉					山口				
千葉		1	2	3	徳島			2	2
東京	1	8	4	13	香川			2	2
神奈川					愛媛			1	1
山梨	1			1	高知			1	1
新潟		1		1	福岡				
富山					佐賀				
石川		3		3	長崎		1		1
福井					熊本				
長野		1	1	2	大分				
岐阜					宮崎				
静岡			1	1	鹿児島				
愛知	1	4	1	6	沖縄				
三重		1	1	2	JYH	1	10	6	17
					合計	8	38	33	79

4-2. ユースホステルマネージャー（ペアレント）研修会

令和5年度の全国YHマネージャー（ペアレント）研修会は、令和改元以来はじめての開催となった。4年ぶりの開催という事情を踏まえ、主に参加者同士の交流また各ユースホステルの現状や課題を共有した。

参加者からは「久しぶりにユースホステル関係者で集まれてよかった」、「各ユースホステルの現状などを確認できてよかった」などの声が上がった。

ただ本年は研修を重点にしていないプログラム構成だったため、次年度以降は本来の形である研修の要素もしっかりと取り入れた形で取り組む必要があるのではないかと、不参加のユースホステルからは課題が寄せられた。

【期 日】 令和5年12月5日（火）～12月6日（水）1泊2日

【会 場】 下関市火の山ユースホステル（山口県）

【参加者】 26名



4-3. ユースホステルマネージャー（ペアレント）養成講習会

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、令和5年度は開催を見送った。

4-4. 「ペアレントも旅しよう！」助成

YHペアレントが他のYHに宿泊し、滞在先のYHペアレント・スタッフ、同宿の利用者と交流することで自分のYHの運営や管理に役立てること、宿泊を通して感じたことを宿泊先YHのペアレントにフィードバックすることで、宿泊先のYHの運営向上に協力することを目的として、平成27年より開始した「ペアレントも旅しよう！」助成を継続して実施したが、未だ新型コロナウイルス感染症から回復途上であること等の要因により、令和5年度の助成申請はなかった。

5. 国際交流事業

5-1. 国際ユースホステル連盟（HI）関係

（1）CEO会議

隔年開催の為、令和5年度は開催なし。

（2）アジア会議

期 間：令和5年4月6日、7月13日、9月25日、12月4日（欠席）

場 所：オンライン

参加者：インド、パキスタン、マレーシア、日本、中国、香港、台湾、ニュージーランド

HI ステファン・クルマン会長、ブリアンダ・ロペスCEO 田中里沙

※日本からは菊地参事、大野国際担当がオンラインで参加

内 容：各国のアップデート、HIからは新規WEBサービスについての説明。

（3）日中韓マーケティング会議

令和5年度は開催なし。

5-2. 日独青少年指導者セミナー（文部科学省委託事業）

本事業は文部科学省の委託事業で、ドイツのYH指導者との交流事業。隔年での実施だが、コロナのため

4年振りの実施となった。

テーマ：Sustainability ユースホステルと持続可能な発展

(1) 日独青少年指導者セミナー・日本団派遣

期 日 令和5年9月21日(木)～10月5日(木) 14泊15日

訪問先 ドイツ バイエルン州(ガルミッシュ、ポッセンハイム、バイロイト、タールリッツ)
ザクセン州(ドレスデン)とベルリンのYH及び関連施設

日本人参加者

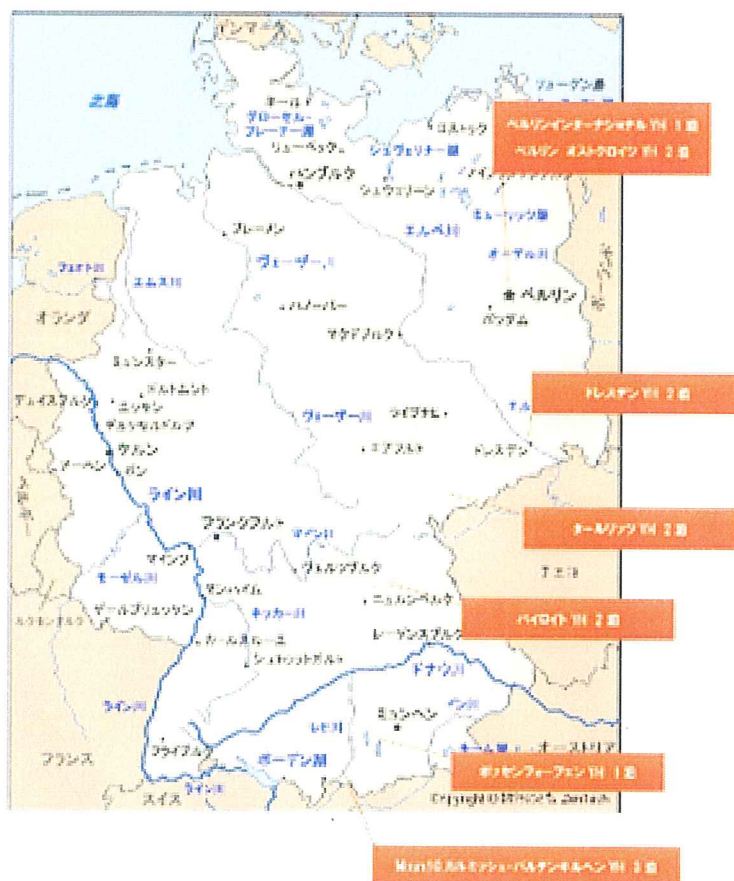
- 堀場 奈月 (団長) 一般財団法人東京都ユース・ホステル協会 総務部・事業部
- 中村 英孝 高社山麓みゆきの杜ユースホステル マネージャー
- 小澤優次郎 乗鞍高原温泉ユースホステル マネージャー
- 久保 元嗣 公益財団法人大阪ユースホステル協会 大阪府立少年自然の家 所長
- 重信 圭佑 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立那須甲子青少年自然の家
- 立岩 朗 公益財団法人 ハーモニイセンター 相模原麻溝公園ふれあい動物広場
- 熊谷 頼章 一般財団法人日本ユースホステル協会 ホステル課長

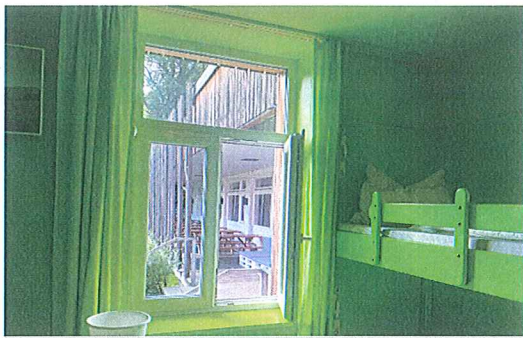


バイエルン州 YH 協会事務所



森林学習体験





ライムグリーンでコーディネートされた YH の客室



タルティリッツ YH



ニュルンベルク YH

(2) 日独青少年指導者セミナー・ドイツ団受入

期 日 令和5年11月19日(日)から12月2日(土) 13泊14日

訪問先 東京、宮城、福島、奈良、京都、大阪

主なプログラム

日本の YH の現状、東京上野 YH の取組み、独立行政法人国立青少年教育振興機構が展開する青少年施設における事業、東京都の都市計画制度、東京セントラル YH の取組みとひとり親家庭との共同事業、・公益財団法人ハーモニセンターの取組み、千代田区役所 区長表敬訪問と水都東京の再生、浅草の街 文化体験、松島湾遊覧、震災遺構仙台市立荒浜小学校見学、YGH アトマの取組みと YH で星見会、福島市立第三小学校訪問、福島県川俣町での書道体験、国立磐梯青少年交流での活動体験、京都 YH 協会と宇多野 YH の環境への取組み、奈良 YH の取組みと近江希望が丘 YH の状況、大阪 YH 協会と大阪国際 YH における大型 YH の役割と環境への取組み

ドイツ人参加者

カール ハイイツ ビヌス

団長 ドイツ YH 協会 副会長

クラウス ウンバッハ

バイエルン州会長

エルケ ブリッタ モルコフ

バイエルン州 マーケティング・プログラム開発

プロジェクトマネージャー

クリスチャン ブルクグラーフ

バイエルン州 ポッセンホーフエン YH マネージャー

リサ プレッセ

ザクセン州 マーケティング・プログラム開発

プロジェクトマネージャー

ハンス ウーヴェ プレーゼル

ザクセン州 理事

ミリアム ヴォルターズ

ドイツYH協会 国際担当

日本 YH 協会 コーディネーター

菊地 健之

日本 YH 協会 特命参事

熊谷 頼章

日本 YH 協会 ホステル課長

大野有理枝

日本 YH 協会 国際担当

竹之内悦子

通訳

この事業にご協力をいただいた団体と施設

(独) 国立青少年教育振興機構、国立磐梯青少年交流の家、東京都 都市整備局 都市づくり政策部、(公財) 東京都ひとり親家庭福祉協議会、(公財) ハーモニイセンター、千代田区 環境まちづくり部、福島市立福島第三小学校、東京セントラルYH、東京上野YH、奈良YH、エスポール宮城YH、ユースゲストハウスアトマ、宮城県YH協会、福島県YH協会、(一財) 東京都YH協会、(一財) 京都YH協会・宇多野YH、(公財) 大阪YH協会・新大阪YH



国立青少年機構の講義



ハーモニイセンターが行っている交流事業



千代田区の講義



震災遺構の荒浜小学校見学(宮城)



福島市立第三小学校訪問 生徒との交流会



宇多野 YH

5-3. 日独青少年子ども交流事業

実施期間 2023年10月9日(月)～10月19日(木) 泊11日
(ドイツ出発10月8日 ドイツ帰国10月19日 12日間)

参加者 ドイツザクセン州から訪日する青少年20名
男性8名、女性12名計20名(14才～17才) 引率3名、通訳1名

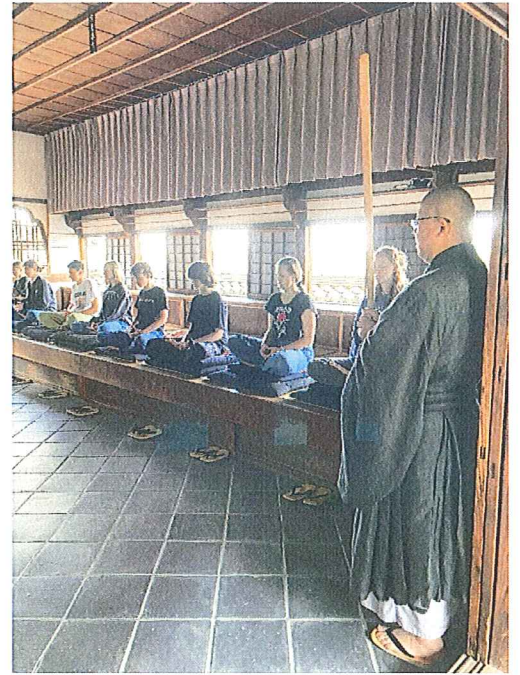
滞在先 犬山国際ユースホステル

主なプログラム

犬山市役所表敬訪問、犬山城、犬山城下町、トヨタ産業技術記念館(名古屋市)、航空宇宙博物館(岐阜県各務原市) 体験プログラムリバーラフティング、着物体験と城下町散策、農業体験、座禅体験、保育園訪問、中学校訪問と授業参加、ホームステイ

実施協力団体 犬山市国際交流協会、YHA ラフティング

実施主体 (一財) 日本ユースホステル協会



6. 広報事業

6-1. 広報資料の作成

(1) Hostelling Magazine

体 裁 A4版28ページ

作成部数 32万部/年(4回)

6-2. マスコミへのパブリシティ

- | | | | |
|----|-------|--|------------|
| 1. | 7月1日 | 1泊3000円代で大浴場もある「東京セントラルユースホテル」に泊ってみた / 飯田橋駅直結で立地も最高！ | ロケットニュース24 |
| 2. | 7月13日 | ドイツで最も美しいユースホテル、ライン渓谷「シュターレック城」に泊まる 世界遺産に泊まる (第3回) ドイツ/ライン渓谷中流上部 | JBpress |

3. 11月3日 窓から見えるのは天橋立 大阪と2拠点生活の管理者「第2の実家、心癒せる場所に」 京都新聞
4. 11月21日 秋田唯一の大曲ユースホテル 旅好きと交流に魅力 自ら訪ねた地域の情報伝え / 秋田 毎日新聞

6-3. 広告掲載

実施せず

6-4. PR活動

(1) Twitter を用いた情報発信の強化

国内外のユースホテルに関連する情報を Twitter で定期的に発信した。

アカウント名	フォロワー数	ツイート数	インプレッション	リツイート	いいね
YH_JPN 日本国内向け国内施設情報配信	4,121	367	71,644	114	1,728
YH_JPN_E 海外向け国内外施設情報配信	2,099	236	6,908	8	58
YH_JPN_intl 日本国内向け海外施設情報配信	66	1	350	6	2
HosMaga ホステリングマガジン関連情報配信	244	7	243,962	544	1443
合計	6,530	611	322,864	672	3,231

※フォロワー数は2024年3月末時点

6-5. プレスリリース

新型コロナウイルスの影響により開催なし

6-6. Sleep for peace ～旅を贈ろう～キャンペーン

新型コロナウイルスの影響により開催なし

6-7. (公財) ハーモニセンターとの共同事業 PlatZ における子ども食堂事業

(1) 概要

ユースホステルに求められる社会貢献事業について、経験や企画力が不足している若手スタッフが多いことから、公益財団法人ハーモニセンターとの共同事業を実施した。

※ハーモニセンター団体概要 https://harmonycenter.or.jp/about/#about_flag04

本事業は PlatZ (ドイツ語で広場の意) と名付けた。本年は世帯収入の格差による子どもたちの学校外での体験格差に焦点を当て、12月10日に東京セントラルユースホステルにて、①小動物のふれあい場、②子ども食堂、③クリスマス関連の工作コーナー (4種類) の3つを柱としたイベントを行った。

特に②の子ども食堂については日本菓子専門学校よりお菓子の家を寄付いただき、加えてクッキーデコレーションの講師として先生と学生が参加した。また全国のご賛同いただいたユースホステル運営者よりご当地のお菓子を、長野県YHP会からはリンゴを寄付いただいて、お菓子コーナーを設置した。

参加者については(公財)ハーモニセンターの SNS また広報誌、弊協会 SNS またホステリングマガジンなどでの募集に加えて、東京都母子寡婦協会様にもご協力いただき、定員50名に対して100名ほどの申し込みがあった。残念ながら当日に体調不良などでのキャンセルがあったため、実際に参加された方は18組42名となった。

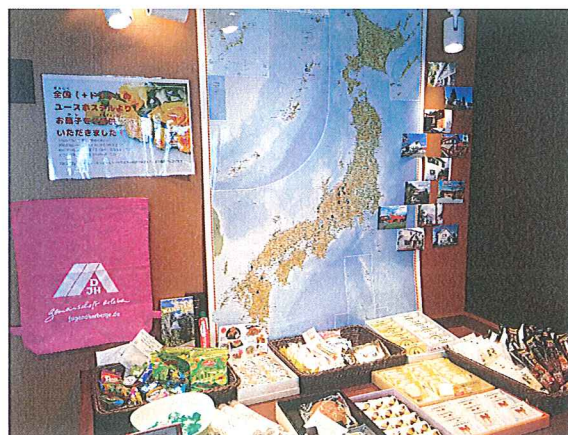
キャンセルのマネジメントについて課題は残る形となったが、特に母子寡婦協会を通じた申し込みが多数あったこと、アンケートでも子どもたちへの体験が不足しているという声も上がっているため、継続した事業運営が望まれる。

(2) ご協力いただいた団体、ユースホステル

- ・専修学校日本菓子専門学校
- ・摩周湖 YH・トイピルカ北帯広 YH・屈斜路原野 YGH・美馬牛リバティ YH・札幌国際 YH・遠野 YH・ウェルかも船岡 YH・スワコユーペンハウス YH・安曇野パストラル YH・下条ランド YH・高社山麓みゆきの杜 YH・小諸 YH・上田まほろば YH・乗鞍高原温泉 YH・善光寺教授院 YH・入笠山湿原 YH・白馬の里シェーンドルフ YH・白馬山麓レイクサイド YH・立科白樺高原 YH・蓼科クライネ YH・駒ヶ根 YH・犬山国際 YH・伊勢志摩 YH・近江希望が丘 YH・奈良 YH・河内長野 YH・自然の森 M.G. YH・海峡の風 (下関市火の山 YH)・松山 (神泉園) YH・YH 村田家旅館・阿蘇くじゅう高原 YH・武雄温泉 YH・別府湯けむりの丘 YH・湯布院カントリーロード YH・YH サンフラワー宮崎・湯の里 YH・錦江湾サウスロード YH・あまみ YH・加計呂麻 YH・ドイツユースホステル協会



クッキーデコレーションの様子



ユースホステルより頂いたご当地のお菓子



工作の様子



モルモット触れ合いコーナー

7. IT（情報技術）事業

7-1 ホームページアクセス状況

	ページビュー数	ユーザー数
2023年4月	248,472	25,463
2023年5月	169,884	29,964
2023年6月	162,452	32,656
2023年7月	182,324	38,346
2023年8月	170,619	35,383
2023年9月	231,586	57,061
2023年10月	133,708	30,170
2023年11月	106,408	22,938
2023年12月	106,976	23,676
2024年1月	142,587	31,179
2024年2月	139,316	30,223
2024年3月	146,023	29,308
合計	1,940,355	386,367

※アクセス解析プログラムの変更に伴い、数値は推計含む。

8. その他

8-1. バイコロジーをすすめる会、自転車月間推進連絡協議会への協力

自転車及安全快適に、利用できる環境をつくるバイコロジーの理念を実現するために、自転車の普及と安全利用にかかる啓発を行った。

8-2. 自転車月間への協力

5月の月間事業として、自転車利用における交通ルールやマナーの向上を目的に普及啓発活動を行った。

8-3. 令和5年度社会教育功労者表彰

寺島眞YH理事長が、永年青少年運動に関わり、日本ユースホステル協会の活動に寄与し、ユースホステル運動を通じて青少年の野外活動の推進に多大に貢献されたことにより、令和6年2月9日、令和5年度社会教育功労者表彰を受賞された。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、授賞式は受賞者本人のみの出席で行われ、オンライン配信された。

9. 持続可能な組織づくりに関する取り組み

(1) 経営の安定化に関する取り組み

平成29年度より始まった、大規模YHを中心とする「キーユースホステル会議」であるが、次年度以降の本格的な再開を目指して、令和6年2月にオンラインでミーティングを開催した。コロナ禍前に同会議を構成していたYHのうち、東京隅田川、福岡の2YHが閉館となり、札幌国際YHは本協会、大阪市立長居YHは(公財)大阪YH協会が代わって運営者となったため、現在、同会議に参加するのは本協会、(一財)京都YH協会、(公財)大阪YH協会、下関市火の山YHそれぞれの関係者のみとなっている。そのため、今後の枠組みや会議の目的、あり方があらためて問われる状況が続いている。

また、本協会の主要な財源である直営YHにおいては、コロナ禍からの回復とインバウンド需要の拡大もあって、東京上野YH、東京セントラルYH、札幌国際YHなどの都市部において好調な利用を得ている。一方で地方のYHにおいては未だ回復の途上であるため、職員の士気の維持と集客のノウハウの共有、今後の回復戦略を練ることを目的としてオンライン会議を定期的で開催し、当事務局と各直営YHの連絡を密にし、各直営YHの運営状況の分析とその改善に関する取り組みを強化している。

会員関係においては、令和元年10月に登録料を改定した終身パスが、令和4年度より再開したオンライン販売により一定の発行数を維持している。しかし国内YH自体の減少、円安等を原因とした海外旅行の手控え等もあり、今後も入会促進には厳しい情勢が続くと想定され、あらたな会員獲得戦略の策定が急務である。

(2) 人材の育成に関する取り組み

「個々のYHの魅力アップ」がYH運動全体の魅力アップにつながるという考えにより、平成27年度より継続して、YHの魅力アップをテーマにYHマネージャー研修会を実施していたが、これもコロナ禍により中止を余儀なくされていた。3年余に及んだコロナ禍により各YHの疲弊も激しく、関係者のやる気と横の連携も失われていたため、本年度は研修よりも関係者同士の懇親を主たる目的とし、令和5年12月に下関市火の山ユースホステルにおいて研修会を実施した。参加したYHからは情報の共有とネットワークの良さを再確認する良い機会となったとの意見が寄せられているが、一方で懇親だけが目的の会には参加する意義が見いだせないとの指摘もあり、次年度以降、研修の目的とあり方を見直していく必要がある。

また、社会情勢と同様にYH業界においても人材不足は顕著である。本協会直営YHにおいても職員募集のテコ入れを行っているが、思うように応募がない状況であるため、給与規定の改定等抜本的な対策を行って、次代を担う新たな人材にとって魅力ある組織となるよう改善を進めていく予定である。契約YH

においても、マネージャーの高齢化と後継者不在による閉館が増大しているが、後継者の確保は容易なことではできないため、新たなYHの加入促進の方がネットワークの維持拡大にとっては有益と思われる。

(3) 社会貢献事業の実施

持続可能な組織づくりのためには、社会問題の解決に資する取り組みを行うことも不可欠であることから、平成29年度から継続して国際YH連盟の主催する「Sleep for Peace」キャンペーンに参加し、「Sleep for Peace ～旅を贈ろう～」キャンペーンを実施していたが、これもコロナ禍により中断されていた。本年度より「YHから旅を贈ろう」事業として本格的に再開を図り、九州ブロックでは「かわいい子には旅をさせよう」in九州事業を実施した。また、友好団体である公益財団法人ハーモニイセンターとの共同事業として、東京セントラルYHにおいて「みんな食堂」事業を実施した。

また、従前沖縄県YH協会とドイツ・ザクセン州YH協会との提携により実施されていた「日独青少年セミナー」についても本年度より再開され、犬山国際YHにドイツの子どもたちを迎えることができた。次年度には、全ての直営YHでそれぞれ一つ以上の社会貢献事業が展開できるよう、テコ入れを図っていく予定である。



室蘭ユースホステル
(北海道)



ユースホステル諸寄荘
(兵庫県)



小笠原ユースホステル (東京都)

II. 法 人 編

1. 理事会

(1) 第1回 理事会

日時 令和5年6月12日(月) 14時30分～15時45分
場所 東京新潟県人会館・会議室
議題 第1号議案 令和4年度事業報告書(案)および財務諸表(案)について
第2号議案 評議員会の開催について
第3号議案 評議員選定委員の選任について
第4号議案 直営ユースホステルの処分について

(2) 第2回 理事会

日時 令和5年7月10日(月) 15時00分～16時30分
場所 東京理科大学校友会 理窓会倶楽部
議題 第1号議案 役員の互選について

(3) 第3回 理事会

日時 令和6年1月29日(月)
場所 東京セントラルユースホステル・会議室
議題 第1号議案 令和6年度事業方針・事業計画(案)について
第2号議案 令和6年度予算(案)について
第3号議案 ブロック助成金の改定について

2. 評議員会

(1) 定時評議員会

日時 令和5年6月26日(月) 14時30分～15時45分
場所 東京新潟県人会館・会議室
議題 第1号議案 令和4年度 事業報告書(案)について
第2号議案 令和4年度 財務諸表(案)について
第3号議案 役員改選について

3. 監査会

日時 令和5年6月6日(火) 15時30分～16時30分
場所 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟302研修室
議題 令和4年度事業及び会計監査

4. 評議員選定委員会(書面による開催)

期日 令和5年6月21日(水)
内容 評議員の選任に関する件(片岡麻里の辞任に伴う清水瞬一の選任)

5. 直営ユースホステルマネージャー会議

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、令和5年度は定期的にオンラインで開催。

6. 都道府県ユースホステル協会代表者会議

令和5年度は開催なし。

●都道府県ユースホステル協会等の設立・解散等

令和5年3月に解散を表明した一般財団法人北海道ユースホステル協会の清算が終了し、令和6年3月をもって登記された。

7. キーユースホステル会議

新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年度は開催なし。



別府湯けむりの丘ユースホステル
(大分県)



自然の森 M.G.ユースホステル
(広島県)



厚岸愛冠ユースホステル
(北海道)



白馬の里シェンドルフユースホステル
(長野県)

Ⅲ. 資 料 編

1. 理事・監事

令和6年3月31日現在

会 長	山谷 えり子	参議院議員、元 国務大臣
副 会 長	今井 通子	医学博士、登山家
副 会 長	水野 宰	前 JYH理事長
理 事 長	寺島 眞	常勤
業務執行理事	下瀬 謙	常勤
理 事	網田 雄治	東北YH協会・顧問、福島県YH協会・最高顧問 元 東京電機大学・評議員
〃	岡本 直樹	元 JYH事務局長
〃	久松 健吾	九州YH協会 長崎県幹事
〃	山本 和之	全国契約YH連絡協議会 北海道ブロック長 屈斜路原野YGHマネージャー
〃	山本 直輝	公益財団法人ハーモニィセンター 理事、事務局長補佐
(任期 令和5年6月26日～令和7年度の定時評議員会の終結の時まで)		
監 事	伯母 治之	弁護士
〃	増渕 忠行	元 栃木ニコン取締役 元 栃木県YH協会 会長
(任期 令和3年6月28日～令和7年度の定時評議員会の終結の時まで)		

2. 評議員

令和6年3月31日現在

浅野 祥三	元 公益財団法人日本レクリエーション協会 理事
内山 功一	新潟県ユースホステル協会 理事長
斎藤 智子	元 株式会社朝日新聞社 元 本協会ホステル委員会 委員
清水 瞬一	公益社団法人ガールスカウト日本連盟 事務局長
薛 竜太郎	公益財団法人ハーモニィセンター 事務局長補佐
長澤 恵一	公益財団法人日本サイクリング協会 代表理事
橋元 伸晃	公立諏訪東京理科大学工学部 教授
峯 順一	千葉・房総ユースホステル協会 理事長
山口 謙太郎	全国契約ユースホステル連絡協議会 会長 会津の里ユースホステル マネージャー
(任期 令和3年6月28日～令和7年度の定時評議員会の終結の時まで)	

3. 専門員

高木 忠孝 タカギ建築設計事務所 所長

4. 特別維持会員（個人会員）

＜サポーター会員＞

金重智恵美、小磯隆司、高橋健二、中村豊、高橋昇、宮脇達也

(順不同、敬称略)



安曇野パストラルユースホステル
(長野県)



石和温泉ユースホステル
(山梨県)



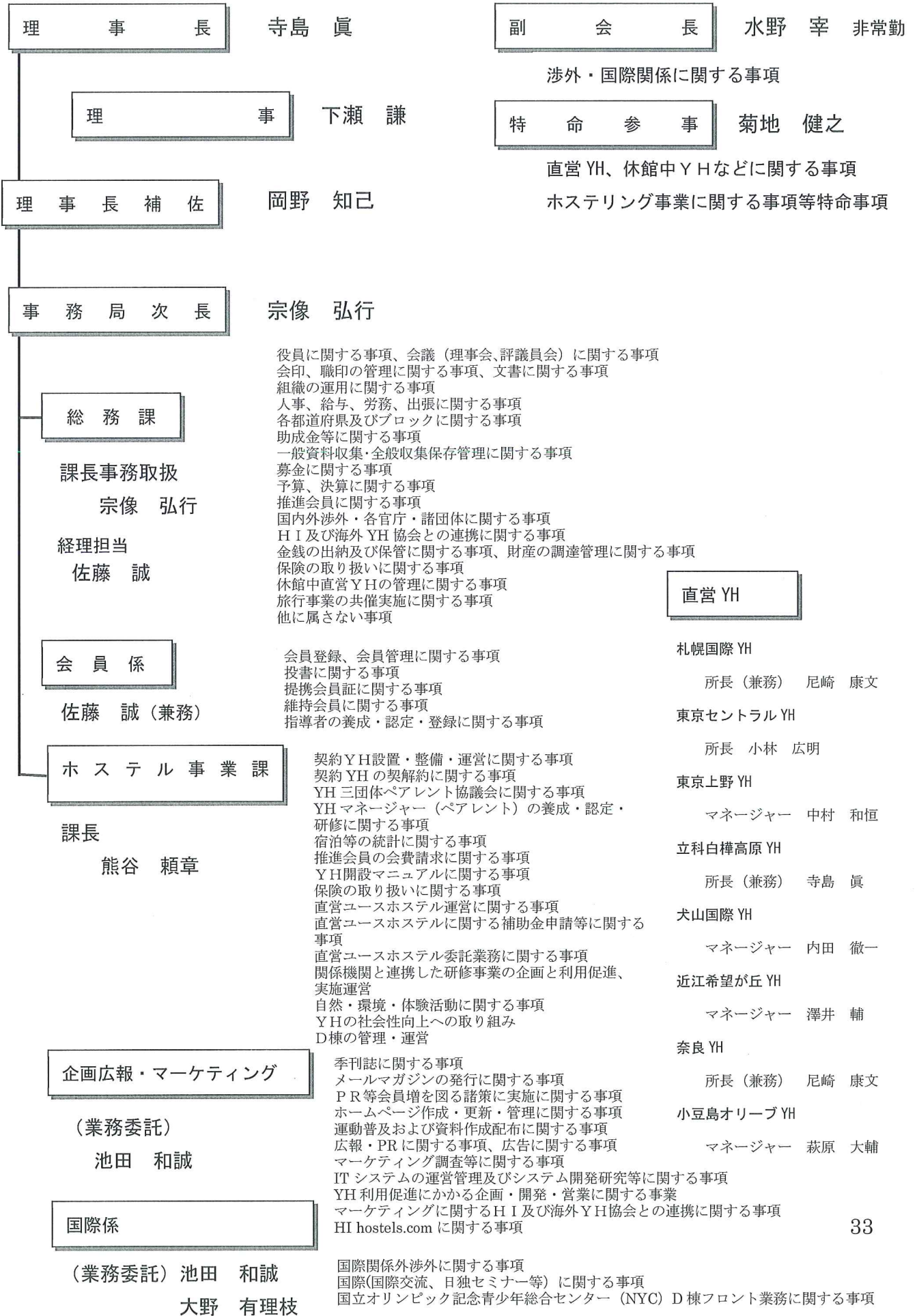
池田北のコタンユースホステル
(北海道)



リアス唐桑ユースホステル
(宮城県)

5. 事務局機構図

令和6年3月31日現在



6. JYHニュース (年12回、原則毎月1日配信)

発行月	主な内容	発行件数
4	<ul style="list-style-type: none"> 【1】 令和4年度 第3回理事会議事録の公開について 【2】 令和5年度推進黨費の請求について 【3】 ★レジオネラ菌の発生についての注意喚起★ 【4】 2023年用宿泊実績報告書 新様式のダウンロードについて 【5】 2023年1月の登録会員数について 【6】 2023年2月JYHホームページアクセス数 【7】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください 【8】 ユースホステルインフォメーション 【9】 事務局日誌 【10】 災害発生時の連絡体制について 	176
5	<ul style="list-style-type: none"> 【1】 2023年 日独青少年指導者セミナー参加者募集 【2】 2023年用宿泊実績報告書 新様式のダウンロードについて 【3】 2023年2月の登録会員数について 【4】 2023年3月JYHホームページアクセス数 【5】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください 【6】 ユースホステルインフォメーション 【7】 事務局日誌 【8】 災害発生時の連絡体制について 	175
6	<ul style="list-style-type: none"> 【1】 2023年3月の登録会員数について 【2】 2023年4月JYHホームページアクセス数 【3】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください 【4】 ユースホステルインフォメーション 【5】 事務局日誌 【6】 災害発生時の連絡体制について 	175
7	<ul style="list-style-type: none"> 【1】 令和5年度 第1回理事会議事録の公開について 【2】 Hostelling Magazine vol.33を6月20日に発行しました 【3】 2023年4月の登録会員数について 【4】 2023年5月JYHホームページアクセス数 【5】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください 【6】 ユースホステルインフォメーション 【7】 事務局日誌 【8】 災害発生時の連絡体制について 	174
8	<ul style="list-style-type: none"> 【1】 令和5年度役員の選任および執行体制について 【2】 令和5年度 第2回理事会議事録の公開について 【3】 令和5年度 定時評議員会議事録の公開について 【4】 2023年5月の登録会員数について 【5】 2023年6月JYHホームページアクセス数 【6】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください 【7】 ユースホステルインフォメーション 【8】 事務局日誌 【9】 災害発生時の連絡体制について 	174

9	<p>【1】 令和5年度 推進会費の請求について</p> <p>【2】 Hostelling Magazine vol.34 を9月20日に発行します</p> <p>【3】 2023年6月の登録会員数について</p> <p>【4】 2023年7月 JYHホームページアクセス数</p> <p>【5】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください</p> <p>【6】 ユースホステルインフォメーション</p> <p>【7】 事務局日誌 【8】 災害発生時の連絡体制について</p>	173
10	<p>【1】 令和5年度 ペアレント研修会のご案内</p> <p>【2】 オンライン宿泊実績報告フォームの運用テストについて</p> <p>【3】 令和5年度 推進会費の請求について</p> <p>【4】 Hostelling Magazine vol.34 を9月20日に発行しました</p> <p>【5】 2023年6月の登録会員数について</p> <p>【6】 2023年7月 JYHホームページアクセス数</p> <p>【7】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください</p> <p>【8】 ユースホステルインフォメーション</p> <p>【9】 事務局日誌 【10】 災害発生時の連絡体制について</p>	173
11	<p>【1】 令和5年度 ペアレント研修会のご案内</p> <p>【2】 オンライン宿泊実績報告フォームの運用テストについて</p> <p>【3】 2023年8月の登録会員数について</p> <p>【4】 2023年9月 JYHホームページアクセス数</p> <p>【5】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください</p> <p>【6】 ユースホステルインフォメーション</p> <p>【7】 事務局日誌 【8】 災害発生時の連絡体制について</p>	173
12	<p>【1】 JYHホームページ 掲載情報ご確認のお願い</p> <p>【2】 Hostelling Magazine vol.35 を12月20日に発行します</p> <p>【3】 2023年9月の登録会員数について</p> <p>【4】 2023年10月 JYHホームページアクセス数</p> <p>【5】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください</p> <p>【6】 ユースホステルインフォメーション</p> <p>【7】 事務局日誌 【8】 災害発生時の連絡体制について</p>	172
1	<p>【1】 令和6年 年頭のあいさつ JYH理事長・寺島 眞</p> <p>【2】 宿泊実績報告書 提出のお願い</p> <p>【3】 Hostelling Magazine vol.35 を12月20日に発行しました！</p> <p>【4】 2023年10月の登録会員数について</p> <p>【5】 2023年11月 JYHホームページアクセス数</p> <p>【6】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください</p> <p>【7】 ユースホステルインフォメーション</p> <p>【8】 事務局日誌 【9】 災害発生時の連絡体制について</p>	171
2	<p>【1】 宿泊実績報告書 提出のお願い</p>	171

	<p>【2】 Hostelling Magazine vol.36を2月10日に発行します！</p> <p>【3】 2023年11月の登録会員数について</p> <p>【4】 2023年12月JYHホームページアクセス数</p> <p>【5】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください</p> <p>【6】 ユースホステルインフォメーション</p> <p>【7】 事務局日誌 【8】 災害発生時の連絡体制について</p>	
3	<p>【1】 令和5年度 第3回理事会議事録の公開について</p> <p>【2】 ブロック助成金と事業助成金の一本化について</p> <p>【3】 宿泊実績報告書 提出のお願い</p> <p>【4】 Hostelling Magazine vol.36を2月10日に発行しました！</p> <p>【5】 迷惑宿泊客の事例</p> <p>【6】 2023年12月の登録会員数について</p> <p>【7】 2024年01月JYHホームページアクセス数</p> <p>【8】 JYHニュース原稿募集 YH運営に役立つ情報をお寄せください</p> <p>【9】 ユースホステルインフォメーション</p> <p>【10】 事務局日誌 【11】 災害発生時の連絡体制について</p>	171

『3原則と4つの価値基準』

3原則：

I. 「旅する自由」「旅行者の平等」の原則

- ・手頃な料金の安全な宿泊施設の提供
- ・世界各地からやって来る人々に出会いの場を提供
- ・人種、国籍、肌の色、宗教、性別、階級、政治的信条に基づく差別を受けることのない宿泊
- ・違いや多様性の尊重
- ・障害者向けアクセス、奨学金／補助金での支援

II. 「学ぶ権利」の原則

- ・多様な文化的価値基準、人々、地域についての理解促進、好奇心の育成
- ・地域文化について学び、実地体験する機会を提供、間接教育の場／環境の提供
- ・コミュニティへの参加意識（学習体験としてのコミュニティ参加）の促進
- ・人々／他の旅行者と長期にわたって出会う場の構築
- ・互いに学び合い、また他の文化や人との出会いからの学習

III. 「持続可能性に対する義務」の原則

- ・持続可能なツーリズム活動の推進
- ・財政的持続可能性／金銭的公平さ（給与）
- ・環境保護／二酸化炭素排出量の削減
- ・地域社会への貢献／フェアトレード

4つの価値基準：

I. 利用し易さ（Accessibility）

質の高い宿泊施設をグローバルに提供することにより、旅行の促進および普及に努める。

安全かつ手頃な料金／誰でも利用出来る施設提供／旅に関する情報とサービスを提供

II. 一体性（Inclusivity）

違いや多様性を認め、誰もが自分の価値を実感し、一体感を持てるよう努める。

すべての人に開放／違いや多様性の尊重

III. 学習と理解（Learning and understanding）

次のことを通じて学習や理解の促進、支援に努める。

旅を通じて多様な文化、人々、地域について学習／責任あるツーリズムの促進／課外活動への支援
／コミュニティの一員としての活動

IV. 持続可能性（Sustainability）

次のように環境的にも社会的にも責任ある方法で行動する。

二酸化炭素排出量およびエネルギー消費の削減／リサイクル活動を通じて廃棄物の量を制限／
地域社会活動への貢献と参加／スタッフが働き、成長し、自分の価値を実感できる場の設定／
志を同じくする組織とパートナーシップを構築

IV. 統計編

年度別統計資料 (その1)

年 度	登録 会員数	前年 前年差	前年 対比	YH 数	ベッド 数	宿泊者 数	前年 前年差	前年 対比	利用 率(%)	1 YHあたりの平均		外 国 人 宿泊者数
										ベ ッド	宿 泊者数	
1952	944			13						*		
1953	1,877	933	199	17						*		
1954	3,196	1,319	170	17	3,052	7,620			0.7	180	448	122
1955	5,621	2,425	176	59	5,347	16,619	8,999	218	0.9	91	282	99
1956	9,514	3,893	169	96	6,144	26,121	9,502	157	1.2	64	272	864
1957	15,129	5,615	159	157	8,778	62,214	36,093	238	1.9	56	396	1,662
1958	23,966	8,837	158	181	11,492	124,907	62,693	201	3.0	63	690	4,854
1959	35,096	11,130	146	240	14,932	201,950	77,043	162	3.7	62	841	7,970
1960	60,857	25,761	173	282	17,473	484,234	282,284	240	7.6	62	1,717	9,346
1961	126,500	65,643	208	351	27,357	540,033	55,799	112	5.4	78	1,539	12,652
1962	201,273	74,773	159	382	28,215	727,012	186,979	135	7.1	74	1,903	13,992
1963	262,276	61,003	130	396	30,154	1,270,174	543,162	175	11.5	76	3,208	11,893
1964	298,533	36,257	114	421	30,796	1,551,651	281,477	122	13.8	73	3,686	12,313
1965	344,461	45,928	115	443	31,890	1,756,884	205,233	113	15.1	72	3,966	17,411
1966	401,780	57,319	117	493	35,319	2,254,633	497,749	128	17.5	72	4,573	13,480
1967	453,690	51,910	113	520	36,576	2,520,692	266,059	112	18.9	70	4,847	17,565
1968	497,739	44,049	110	554	38,996	2,709,263	188,571	107	19.0	70	4,890	24,911
1969	503,640	5,901	101	567	39,813	2,832,750	123,487	105	19.5	70	4,996	28,340
1970	523,992	20,352	104	575	40,192	3,077,835	245,085	109	21.0	70	5,353	65,624
1971	596,180	72,188	114	576	39,536	3,296,785	218,950	107	22.8	69	5,724	38,853
1972	634,195	38,015	106	585	40,197	3,376,150	79,365	102	23.0	69	5,771	37,963
1973	608,950	-	96	580	39,446	3,409,833	33,683	101	23.7	68	5,879	40,997
1974	602,320	-6,630	99	587	39,463	3,325,940	-83,893	98	23.1	67	5,666	38,617
1975	507,843	-	84	577	37,917	2,846,743	-	86	20.6	66	4,934	36,305
1976	473,077	-	93	583	38,098	2,673,607	-	94	19.2	65	4,586	44,555
1977	420,499	-	89	576	37,465	2,419,495	-	90	17.7	65	4,201	46,821
1978	403,338	-	96	569	36,521	2,305,534	-	95	17.3	64	4,052	35,446
1979	381,352	-	95	558	35,636	2,243,134	-62,400	97	17.2	64	4,020	35,238
1980	372,019	-9,333	98	557	35,176	2,219,490	-23,644	99	17.3	63	3,985	39,986
1981	317,787	-	85	548	34,408	1,897,309	-	85	15.1	63	3,462	50,143
1982	271,398	-	85	530	33,635	1,781,727	-	94	14.5	63	3,362	58,425
1983	245,276	-	90	523	33,153	1,669,401	-	94	13.8	63	3,192	73,127
1984	226,405	-	92	521	33,041	1,613,601	-55,800	97	13.4	63	3,097	87,760
1985	201,949	-	89	500	31,925	1,494,390	-	93	12.8	64	2,989	104,770
1986	196,029	-5,920	97	488	30,441	1,390,295	-	93	12.5	62	2,849	97,431
1987	186,296	-9,733	95	480	30,286	1,316,113	-74,182	95	11.9	63	2,742	87,338
1988	182,155	-4,141	98	465	29,703	1,272,000	-44,113	97	11.7	64	2,735	85,637
1989	183,797	1,642	101	462	29,411	1,205,181	-66,819	95	11.2	64	2,609	104,514
1990	195,804	12,007	107	453	28,632	1,239,746	34,565	103	11.9	63	2,737	132,414
1991	199,664	3,860	102	413	25,854	1,368,725	128,979	110	14.5	63	3,314	143,458
1992	204,651	4,987	102	415	23,990	1,379,742	11,017	101	15.8	58	3,325	150,267
1993	187,712	-	92	391	22,501	1,200,596	-	87	14.6	58	3,071	154,793
1994	160,800	-	86	386	21,193	1,083,486	-	90	14.0	55	2,807	119,265
1995	154,141	-6,659	96	385	20,624	948,072	-	88	12.6	54	2,463	97,633

年度別統計資料 (その2)

年 度	登録会員数	前年差	前年 対比	YH数	ベッド数	宿泊者数	前年差	前年 対比	利用 率(%)	1 YHあたりの平均		外 国 人 宿泊者数
										ベッド数	宿泊者数	
1996	154,628	487	100	367	19,671	968,569	20,497	102	13.5	54	2,639	118,683
1997	159,673	5,045	103	366	18,228	867,233	-101,336	90	13.0	50	2,369	118,968
1998	158,401	-1,272	99	350	15,914	825,363	-41,870	95	14.2	45	2,358	106,928
1999	146,113	-12,288	92	347	15,574	785,279	-40,084	95	13.8	45	2,263	109,840
2000	136,305	-9,808	93	332	13,971	775,394	-9,885	99	15.2	42	2,336	117,106
2001	130,402	-5,903	96	332	13,301	758,131	-17,263	98	15.6	40	2,284	114,617
2002	119,467	-10,935	92	334	13,225	757,006	-1,125	100	15.7	40	2,266	125,157
2003	108,687	-10,780	91	327	12,728	701,188	-55,818	93	15.1	39	2,144	106,022
2004	98,098	-10,589	90	319	12,184	681,133	-20,055	97	15.3	38	2,135	122,468
2005	84,017	-14,081	86	310	11,851	666,027	-15,106	98	15.4	38	2,148	125,072
2006	74,811	-9,206	89	288	10,909	561,333	-104,694	84	14.1	38	1,948	85,843
2007	69,378	-5,433	93	280	10,443	516,333	-44,603	92	13.5	37	1,844	81,543
2008	62,978	-6,449	91	272	10,399	510,886	-5,447	99	13.5	38	1,878	96,082
2009	59,518	-3,460	95	260	9,148	467,550	-48,783	92	14.0	35	1,798	78,371
2010	52,904	-6,614	89	249	9,134	431,937	-35,613	92	13.0	37	1,735	72,800
2011	45,903	-7,001	87	232	8,145	375,336	-56,601	87	12.6	35	1,618	37,780
2012	42,057	-3,846	91	224	8,435	375,417	81	100	12.2	38	1,675	56,219
2013	37,800	-4,257	90	222	7,973	382,950	7,476	102	13.2	36	1,725	66,324
2014	35,159	-2,641	93	220	7,371	386,870	3,920	101	13.9	35	1,759	79,018
2015	31,527	-3,632	89	212	6,985	408,205	21,335	105	16.0	33	1,925	100,418
2016	27,310	-4,217	86	210	7,215	409,236	1,031	100	15.5	35	1,949	98,049
2017	24,852	-2,458	91	194	6,773	382,079	-27,157	93	15.5	35	1,959	83,382
2018	23,756	-1,096	96	188	6,550	352,699	-29,380	92	14.7	35	1,689	71,119
2019	23,244	-512	98	176	6,133	322,235	-30,464	91	14.4	35	1,831	52,362
2020	17,022	-6,222	73	158	5,634	75,269	-246,956	36	4.1	32	476	7,464
2021	13,852	-3,170	81	142	5,225	67,380	-8,164	89	3.5	36	469	1,255
2022	12,598	-1,254	91	137	5,126	139,812	72,432	207	7.5	37	1,020	7,392
2023	11,405	-1,193	90	134	4,828	246,285	106,473	176	13.9	36	1,837	54,686
累 計	13,834,181					83,092,262						4,425,136

は各項目の最高値。

注) 1952～1993年度は、前年10月から当年9月。1994年度以降は1月～12月のデータ。

2022・2023年 都道府県別宿泊者数

(1月～12月)

	YH数		ベッド数		宿泊者数				増減(泊)
	2022年	2023年	2022年	2023年	2022年	利用率%	2023年	利用率%	
北海道	24	24	664	633	22,525	9.3	33,171	14.4	10,646
青森	2	2	40	40	53	0.4	95	0.7	42
岩手	1	1	24	24	321	3.7	595	6.8	274
宮城	4	4	80	80	771	2.6	1,040	3.6	269
秋田	1	1	15	15	626	11.4	570	10.4	▲ 56
山形	1	1	10	10	184	5.0	196	5.4	12
福島	5	5	136	80	1,243	2.5	1,294	4.4	51
東北計	14	14	305	249	3,198	2.9	3,790	4.2	592
茨城	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0
栃木	1	1	30	30	1,435	13.1	1,395	12.7	▲ 40
群馬	3	3	135	135	3,862	7.8	4,681	9.5	819
埼玉	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0
千葉	1	1	20	20	574	7.9	730	10.0	156
東京都	5	5	371	357	23,220	17.1	54,474	41.8	31,254
神奈川県	1	1	27	27	68	0.7	74	0.8	6
山梨	5	5	122	107	1,310	2.9	2,228	5.7	918
関東計	16	16	705	676	30,469	11.8	63,582	25.8	33,113
新潟	6	6	126	114	867	1.9	870	2.1	3
富山	2	2	25	25	88	1.0	182	2.0	94
石川	1	1	15	15	116	2.1	257	4.7	141
福井	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0
長野	14	14	372	346	5,731	4.2	5,802	4.6	71
北信越計	23	23	538	500	6,802	3.5	7,111	3.9	309
岐阜	4	4	102	102	365	1.0	495	1.3	130
静岡県	2	2	46	46	65	0.4	0	0.0	▲ 65
愛知県	2	2	104	104	4,390	11.6	6,444	17.0	2,054
三重	2	2	108	108	1,404	3.6	1,851	4.7	447
東海計	10	10	360	360	6,224	4.7	8,790	6.7	2,566
滋賀	3	3	163	163	3,159	5.3	4,201	7.1	1,042
京都	3	3	231	231	19,605	23.3	35,858	42.5	16,253
大阪	6	6	585	560	19,429	9.1	41,327	20.2	21,898
兵庫	1	1	30	30	114	1.0	93	0.8	▲ 21
奈良	2	2	230	230	4,774	5.7	9,368	11.2	4,594
和歌山	1	1	27	27	157	1.6	121	1.2	▲ 36
近畿計	16	16	1,266	1,241	47,238	10.2	90,968	20.1	43,730
鳥取	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0
島根	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0
岡山	1	1	60	60	312	1.4	981	4.5	669
広島	2	2	32	32	604	5.2	841	7.2	237
山口	3	3	194	194	3,583	5.1	5,468	7.7	1,885
中国計	6	6	286	286	4,499	4.3	7,290	7.0	2,791
徳島	2	2	75	75	297	1.1	221	0.8	▲ 76
香川	1	1	100	100	1,610	4.4	3,122	8.6	1,512
愛媛	5	4	131	125	1,778	3.7	2,948	6.5	1,170
高知	2	1	38	25	717	5.2	758	8.3	41
四国計	10	8	344	325	4,402	3.5	7,049	5.9	2,647
福岡	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0
佐賀	1	1	80	80	1,279	4.4	1,982	6.8	703
長崎	1	0	100	0	84	0.2	0	0.0	▲ 84
熊本	3	3	81	81	491	1.7	487	1.6	▲ 4
大分	2	2	37	37	984	7.3	1,948	14.4	964
宮崎	2	2	30	30	483	4.4	332	3.0	▲ 151
鹿児島	5	5	72	72	1,162	4.4	1,181	4.5	19
沖縄	4	4	258	258	9,972	10.6	14,921	15.8	4,949
九州計	18	17	658	558	14,455	6.0	20,851	10.2	6,396
全国計	137	134	5,126	4,828	139,812	7.5	246,285	14.0	106,473

※YH数は休館YHを含む12月31日現在の数。但し、公営の休館・広報除外YHは除く。

※総ベッド数には公営休館・広報除外YH分は含まない。

2023年 国内ユースホステル数 県別・形態別

2023年12月31日現在

	直営	内休館	公営	内休館	契約	内休館	計
北海道	2		0		22	1	24
青森	0		0		2	1	2
岩手	0		0		1		1
宮城	0		0		4		4
秋田	0		0		1		1
山形	0		0		1		1
福島	0		0		5	1	5
東北計	0	0	0	0	14	2	14
茨城	0		0		0		0
栃木	0		0		1		1
群馬	1		0		2	1	3
埼玉	0		0		0		0
千葉	0		0		1		1
東京都	2		0		3	1	5
神奈川県	0		0		1		1
山梨	0		0		5		5
関東計	3	0	0	0	13	2	16
新潟	0		0		6	1	6
富山	0		0		2	1	2
石川	0		0		1	1	1
福井	0		0		0		0
長野	1		1		12	1	14
北信越計	1	0	1	0	21	4	23
岐阜	0		0		4		4
静岡県	0		0		2	2	2
愛知県	1		0		1	1	2
三重	1		0		1	1	2
東海計	2	0	0	0	8	4	10
滋賀	1		0		2		3
京都	0		2		1		3
大阪	1		0		5	1	6
兵庫県	0		0		1		1
奈良	1		0		1		2
和歌山	0		0		1		1
近畿計	3	0	2	0	11	1	16
鳥取	0		0		0		0
島根	0		0		0		0
岡山	1		0		0		1
広島	0		0		2		2
山口	1		1		1		3
中国計	2	0	1	0	3	0	6
徳島	1		0		1		2
香川	1		0		0		1
愛媛	1	1	0		3		4
高知	0		0		1		1
四国計	3	1	0	0	5	0	8
福岡	0		0		0		0
佐賀	1		0		0		1
長崎	0		0		0		0
熊本	0		0		3		3
大分	0		0		2		2
宮崎	0		0		2	2	2
鹿児島	0		0		5		5
沖縄	0		0		4		4
九州計	1	0	0	0	16	2	17
全国計	17	1	4	0	113	16	134

※直営YH、契約YHは休館を含む。但し、公営YHは休館、広報対象外を除く。

2023年 国別YH利用状況表
2023年1月～12月

	国名	人数		国名	人数
1	オーストラリア	7,727	56	ハンガリー	35
2	アメリカ	7,674	57	ネパール	33
3	韓国	6,071	58	ポルトガル	33
4	フランス	4,323	59	クウェート	32
5	フィリピン	3,981	60	アイスランド	30
6	台湾	3,270	61	バングラディッシュ	28
7	タイ	2,154	61	スリランカ	28
8	ドイツ	1,973	63	南アフリカ	26
9	中国	1,494	63	ギリシャ	26
10	ニュージーランド	1,296	65	アメリカその他	25
11	ベトナム	1,179	66	レバノン	20
12	マレーシア	1,145	67	カンボジア	17
13	インドネシア	1,018	68	ウルグアイ	13
14	香港	999	69	キプロス	12
15	カナダ	896	70	サウジアラビア	10
16	デンマーク	888	71	ミャンマー	9
17	イギリス	731	71	グアテマラ	9
18	シンガポール	662	73	スロバキア	7
19	メキシコ	637	74	エチオピア	6
20	スイス	554	74	ブルガリア	6
21	スペイン	514	76	エジプト	4
22	イタリア	435	77	ナイジェリア	3
23	ブラジル	412	77	エストニア	3
24	アフリカその他	409	79	スコットランド	2
25	ポーランド	331	80	ケニア	1
26	ノルウェー	323			
27	インド	296			
28	ヨーロッパその他	256			
29	イスラエル	211			
30	オランダ	190			
31	ガーナ	179			
32	ベルギー	165			
33	フィンランド	159			
34	カタール	158			
35	トルコ	151			
36	アルゼンチン	116			
37	モンゴル	109			
38	チェコ	102			
39	アラブ首長国連邦	99			
40	ルーマニア	94			
41	クロアチア	90			
42	アジアその他	87			
43	オーストリア	84			
44	スウェーデン	76			
45	チュニジア	74			
46	コロンビア	59			
47	ロシア	55			
48	中近東その他	54		ヨーロッパその他	
49	アイルランド	52		アジアその他	
50	チリ	50		オセアニアその他	
51	ペルー	47		アフリカその他	
52	パキスタン	43		中近東その他	
53	オセアニアその他	40		アメリカその他	
54	スロベニア	39		不明	
55	ブルネイ	37		合計	54,686

2022年 TOP10		
1	アメリカ	1,250
2	韓国	945
3	台湾	581
4	フィリピン	498
5	タイ	413
6	インドネシア	407
7	中国	368
8	ベトナム	323
9	シンガポール	278
10	フランス	248
総合計		7,392

2021年 TOP10		
1	インドネシア	253
2	韓国	239
3	中国	159
4	ベトナム	83
5	アメリカ	77
6	インド	68
7	イングランド&アイルランド	55
8	フランス	51
9	フィリピン	40
10	ドイツ	31
総合計		1,255

2020年 TOP10		
1	中国	2,556
2	韓国	757
3	フランス	646
4	デンマーク	501
5	アメリカ	452
6	インドネシア	352
7	ノルウェー	306
8	イギリス	263
9	オーストラリア	211
10	台湾	206
総合計		7,464

2019年 TOP10		
1	フランス	6,306
2	韓国	6,149
3	アメリカ	5,869
4	中国	5,798
5	オーストラリア	5,500
6	カナダ	2,174
7	台湾	2,105
8	ドイツ	2,102
9	イギリス	1,868
10	ニュージーランド	1,749
総合計		52,362

2023年 居住都道府県別会員登録数一覧

※本協会会員管理システムの特性上3月31日時点での居住都道府県別会員登録数を算出することができないため、
 下表はデータ作成時（5月上旬）の登録会員に基づく。そのため、2023年度会員登録数とは差異が生じる。

	少年	青年	成人		家族	団体	サポーター	ワールドホスティングカード		終身	合計
			一般	YHモンベル提携会員証				成人	家族		
北海道	2	2	92	243	20	4		2		119	484
青森		1	7	24	1					15	48
岩手			9	30	2	1				18	60
宮城	1	1	33	49	9	1		1		49	144
秋田	1		12	19	4					24	60
山形			12	28	4					25	69
福島			20	32	5			1		44	102
茨城	2	3	48	84	11	1			2	96	247
栃木			31	60	11	1				48	151
群馬		1	28	53	3				1	50	136
埼玉	3	8	168	299	40	1		1		240	760
千葉		7	135	230	34	2		2		213	623
東京	11	22	445	691	118	12	1	14		619	1,933
神奈川	10	15	265	509	60	5	1	9		329	1,203
新潟		1	42	63	13					53	172
富山			25	34	7		1			30	97
石川	2		10	24	5	1				26	68
福井		1	6	18	1					7	33
山梨			14	31	2					18	65
長野	1	2	48	96	14			1		81	243
岐阜			29	67	6			1		26	129
静岡		5	66	120	22	1		1		104	319
愛知	2	7	188	268	36	1		4		211	717
三重			23	58	10					55	146
滋賀		1	31	63	9					52	156
京都	10	6	91	151	15	2				92	367
大阪		2	267	547	72	15		2	1	290	1,196
兵庫	1	3	199	281	43	4		2		189	722
奈良		3	35	116	7	2				52	215
和歌山		1	12	36	2	2		1		34	88
鳥取			3	18						8	29
島根			8	7	2	1		1		9	28
岡山			25	68	2	3				56	154
広島			40	66	5			1		48	160
山口	7	1	16	29	7	2	1	1		40	104
徳島			14	21	3					19	57
香川			12	43	3	1		1		22	82
愛媛			10	36	3					26	75
高知			9	20	1	1		1		8	40
福岡	1	4	89	116	14	5	1	3		81	314
佐賀	1		5	7	1	1				16	31
長崎			11	19	8	1				16	55
熊本		1	19	17	5					16	58
大分			14	34	3					14	65
宮崎	1		13	9	2					7	32
鹿児島			13	34	4				1	20	72
沖縄		1	15	15	1	1				11	44
合計	56	99	2,707	4,883	650	72	5	50	5	3,626	12,153

2023年 会員登録数一覧表 (2023年1月 - 2023年12月 累計)

国・地域	少年			青年			成人			ワールドホスティングカード			家族		団体		終身		過去の終身	海外家族	合計	前年合計	増減	前年比	特別資格公認証			
	新規		継続	新規		継続	新規		継続	新規		継続	新規		継続	新規		継続										
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続										
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	145	122	23	118.85	0	北海道		
青森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	22	2	2	100.00	0	青森		
岩手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	22	14	8	157.14	0	岩手		
宮城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	34	7	-37	47.89	0	宮城		
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	4	4	100.00	0	秋田		
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	13	-11	15.38	0	山形		
福島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	21	24	-3	87.50	0	福島		
東北計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	85	128	-43	86.41	0	東北計		
茨城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	30	27	3	111.11	0	茨城		
栃木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	5	5	100.00	0	栃木		
群馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	14	1	13	1,400.00	0	群馬		
埼玉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	14	14	14	100.00	0	埼玉		
千葉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	15	10	5	150.00	0	千葉		
東京	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	2	433	290	143	149.31	0	東京		
神奈川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0	52	87	-35	59.77	0	神奈川		
山梨	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	23	8	15	8	153.33	0	山梨	
関東計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	207	198	2	586	449	137	130.51	0	関東計	
新潟	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	39	19	20	205.26	0	新潟		
富山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	20	15	5	133.33	0	富山		
石川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	18	60	-42	300.00	0	石川		
福井	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	2	2	100.00	0	福井	
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	137	93	44	147.31	0	長野		
北信越計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61	0	216	189	27	114.29	0	北信越計		
岐阜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	10	9	1	111.11	0	岐阜		
愛知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	16	16	0	100.00	0	愛知		
静岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	118	126	-8	93.65	0	静岡		
三重	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3	0	0	100.00	0	三重	
東海計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62	0	154	161	-7	95.65	0	東海計		
滋賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	11	17	-6	64.71	0	滋賀		
京都	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	23	74	72	2	102.78	0	京都		
大阪	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86	80	190	149	41	127.52	0	大阪		
兵庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	34	169	34	135	497.06	0	兵庫		
奈良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	4	5	0	100.00	0	奈良	
和歌山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	4	0	0	100.00	0	和歌山	
近畿計	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	27	490	319	171	153.61	0	近畿計		
鳥取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0	鳥取	
徳島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0	徳島
岡山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	19	36	-17	52.78	0	岡山		
広島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	100.00	0	広島	
山口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	17	9	8	188.89	0	山口		
中国計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	15	38	27	-9	80.85	0	中国計		
徳島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	19	27	-8	70.37	0	徳島		
香川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	5	4	4	0	125.00	0	香川	
愛媛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	7	11	-4	63.64	0	愛媛		
高知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	18	17	1	105.88	0	高知		
四国計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	18	49	59	-10	83.05	0	四国計		
福井	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	8	68	133	-65	51.13	0	福井		
佐賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	200.00	0	佐賀		
長崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	100.00	0	長崎	
熊本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	19	14	5	135.71	0	熊本		
大分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	13	7	6	185.71	0	大分		
宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	1	125.00	0	宮崎		
鹿児島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	10	-5	50.00	0	鹿児島		
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	11	2	9	50.00	0	沖縄		
九州計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	19	127	174	-47	72.99	0	九州計		
J Y H	0	3	92	6	580	1137	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	362	2,521	9,515	10,950	-1,435	12,385	0	J Y H		
全国計	8	9	111	9	1,148	1,550	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	396	3,141	11,405	12,598	-1,193	90.53	0	全国計		
2023年委員数	17	120	116																									

直営ユースホステル宿泊実績表 (平成23年度～令和5年度)

Y H 名	定員	23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		令和元年度		2年度		3年度		4年度		5年度											
		宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%	宿泊 実績数	利用率%								
1 札幌 国 際	100																																				
2 東京 セン トラル	158	30,476	52.8	38,919	67.5	40,266	69.8	45,031	78.1	46,278	80.2	43,978	76.3	43,029	74.6	42,766	74.2	34,233	59.4	671	1.2	880	1.5	9,181	15.9	31,717	55.0	東京 セン トラル	48.1	17,568							
3 東京 上 野	123																																				
4 立 科 白 樺 高 原	70	4,691	18.4	4,746	18.6	4,828	18.9	4,992	19.5	4,992	19.5	4,988	17.6	5,006	19.6	5,126	20.1	4,261	16.7	897	3.5	644	2.5	2,644	10.3	3,014	11.8	立 科 白 樺 高 原	11.8	3,014							
5 大 山 国 際	80																																				
6 近 江 希 望 が 丘	122	9,053	20.3	8,650	19.4	9,196	20.7	9,248	20.8	9,235	20.8	10,203	22.9	8,899	20.2	9,228	20.7	7,320	16.4	380	0.9	1,112	2.5	2,795	6.3	5,026	11.3	近 江 希 望 が 丘	11.3	5,026							
7 茨 良	200	13,491	18.5	13,389	18.3	13,572	18.6	14,006	19.2	14,734	20.2	15,411	21.1	15,057	20.6	14,642	20.1	12,755	17.5	1,625	2.2	2,778	3.8	4,646	6.4	9,431	12.9	茨 良	12.9	9,431							
8 小 豆 島 オ リ ー ン	123	3,651	8.1	3,693	8.2	3,511	7.8	3,380	7.3	3,328	7.3	3,865	8.6	3,128	7.0	3,447	7.7	3,279	7.3	301	0.7	603	1.3	1,610	3.6	3,016	6.7	小 豆 島 オ リ ー ン	6.7	3,016							
9 伊 勢 志 高 原	80	4,347	14.9	4,245	14.5	5,104	17.5	2,407	8.2																												
10 伊 勢 志 高 原	60	1,878	8.6	2,090	9.5	1,701	7.8	1,663	7.6	1,163	5.3																										
11 沖 縄 国 際	200	19,732	27.0	16,917	23.2	14,903	20.4	15,282	20.9	17,424	23.9	19,718	27.0	20,913	28.6	19,643	26.9	15,163	20.8	2,855	3.9	3,933	5.4	35,624	7.4	108,924	22.7	沖 縄 国 際	22.7	108,924							
12 支 笏 湖	108	2,816	7.1	3,082	7.8	2,544	6.5	2,739	6.9	3,213	8.2	3,813	9.7	3,055	9.7	3,169	8.0	2,669	6.8	1,306	3.3	497	1.3	8,039	1.7	14,039	2.9	35,624	7.4	支 笏 湖	7.4	35,624					
13 る べ し べ																																					
14 陸 前 高 田	68																																				
15 更 衣 代 ヲ 木	60	9,083	41.5																																		
16 甲 斐	50																																				
17 六 日 町 黒 川 国 際	180																																				
18 金 沢	80	648	2.2			1,446	5.0	1,268	4.3																												
19 修 善 寺	100	967	9.4																																		
20 浜 坂	80																																				
21 松 江 レ ー ク サ イ ド	50																																				
22 北 九 州	56	637	3.1																																		
23 平 戸	38	2,349	16.9	1,955	14.1	1,422	10.3	950	6.8	564	4.1	564	4.1	580	4.2																						
24 五 島 三 井 楽 セ ン セ ッ ト	100	2,052	5.6	1,547	4.2	1,516	4.2	1,101	3.0	1,431	3.9	1,302	3.6	1,033	2.8	1,198	3.3	761	2.1	91	0.2	20	0.1	84	0.2												
25 国 東 半 島 国 際	60	1,663	7.6	1,520	6.9	1,478	6.7	1,282	5.9	1,287	5.9	992	4.3	1,099	5.0	856	3.9	700	3.2																		
26 阿 蘇 く じ ゅ う 高 原	56	1,780	8.7	1,073	5.2	1,753	8.6	1,277	6.2	1,748	8.6																										
27 サ ロ マ ヲ 湖 畔	60	785	3.5	590	2.7	697	3.1	615	2.8	672	3.1	717	3.3	674	3.1	816	3.7	768	3.5	180	0.8	464	2.1														
28 小 湊 水 は な こ と り の 宿	75	357	1.3	457	1.7	456	1.7	490	1.8	446	1.6	470	1.7	470	1.7	483	1.8	485	1.8	97	0.4																
29 志 村	40																																				
30 パ イ ラ 松 島 ・ 奥 松 島	100																																				
31 つ る お か	60	814	3.7	372	1.7	450	2.1	468	2.1	338	1.5	391	1.5	471	2.2	277	1.3	328	1.5																		
32 奥 の 宿 う わ じ ま	38	1,217	8.8	954	6.9	1,258	9.1	1,209	8.7	1,088	7.8	405	2.9	654	4.7	380	3.8	576	4.2	66	0.5																
33 室 置	74	2,380	8.7	1,639	6.1	2,932	10.9	2,281	8.4	2,336	8.6	2,300	8.5	1,764	6.5	2,380	8.8	2,343	8.7	2,135	7.9	780	2.9	1,027	3.8	1,947	7.2										
34 伊 津 高 原	96	3,571	10.2	4,338	12.4	4,691	13.4	4,542	13.0	5,050	14.4	3,716	10.6	4,295	12.3	3,501	10.0	3,395	9.7	1,618	4.6	1,233	3.5	2,616	7.5	1,934	5.5	伊 津 高 原	5.5	1,934							
35 伊 勢 志 高 原	80																																				
36 河 内 長 野	80																																				
37 志 高 原	60																																				
38 宇 部 と き わ 湖 畔	60	842	3.8	1,458	6.7	1,490	6.8	1,271	5.8	1,206	5.5	1,243	5.7	898	4.1	705	3.2	478	2.2	281	0.1	99	0.5	41	0.2	189	0.9	宇 部 と き わ 湖 畔	0.9	189							
39 樺 島	60	1,616	7.4	1,503	6.9	1,787	8.2	1,371	6.3	1,427	6.5	1,218	5.6	1,070	4.9	1,269	5.8	410	1.9	未 報 告		149	0.7	203	0.9	88	0.4	樺 島	0.4	88							
40 武 蔵 黒 島	80	2,783	9.5	2,038	7.0	2,529	8.7	2,517	8.6	2,329	8.0	2,131	7.3	2,004	6.9	2,160	7.4	2,279	7.8	257	0.9	274	0.9	1,279	4.4	2,322	8.0	武 蔵 黒 島	8.0	2,322							
小 計	2,049	36,320	4.9	23,966	3.2	28,385	3.8	29,611	3.6	31,523	4.2	28,572	3.8	25,359	3.4	21,359	2.4	21,359	2.7	6,912	0.9	4,399	0.6	7,182	1.0	10,006	1.3	小 計	1.3	10,006							
合 計	3,595	123,639	10.1	116,335	9.5	133,451	10.9	136,463	11.1	150,695	12.3	157,713	12.8	152,022	12.4	143,953	11.7	105,110	8.6	14,391	1.2	18,438	1.5	42,806	3.5	118,930	9.7	合 計	9.7	118,930							

※No.12～32は閉館または長期休館中

※No.39～40は運営委託

都道府県YH協会の現況

令和6年3月31日現在

	設立年月	現在	法人格	会員数	YH数	備 考
北海道	1955年1月	2024. 3解散	◎一般財団	149	24	
青 森	1961年1月	2008. 5解散		2	2	2017. 5 東北YH協会 設立
岩 手	1961年9月	2013. 3解散		18	1	
宮 城	1960年3月			38	4	
秋 田	1962年1月	2012. 12解散		4	1	
山 形	1957年10月	休止中		1	1	
福 島	1955年6月			19	5	
茨 城	1960年4月			32	0	
栃 木	1962年5月	2020. 10解散		5	1	
群 馬	1959年9月			2	3	
埼 玉	1961年4月	支部取消		14	0	
千 葉	1960年12月		2018. 9一般財団解 散	16	1	2019. 1千葉・房 総YH協会設立
東 京	1961年4月		◎一般財団	420	5	
神奈川	1957年11月	2011. 3解散		52	1	
山 梨	1959年5月	2018. 3解散		23	5	
新 潟	1957年3月			28	5	
富 山	1960年7月			21	2	
石 川	1958年10月	2013. 11解散後、NPO法人化		15	1	
福 井	1956年12月	2014. 3解散		2	0	
長 野	1955年12月			138	14	
岐 阜	1959年12月	2013. 3解散		9	4	
静 岡	1955年9月		NPO法人化	16	2	
愛 知	1955年5月			120	2	
三 重	1959年12月			8	2	
滋 賀	1956年11月			13	3	
京 都	1956年5月		◎一般財団	71	3	
大 阪	1957年4月		◎公益財団	184	6	
兵 庫	1957年3月			156	1	
奈 良	1959年11月	2021. 3解散		4	2	
和歌山	1959年1月			40	1	
鳥 取	1964年9月	2007. 3解散		0	0	
島 根	1962年3月	休止中		0	0	
岡 山	1960年6月			19	1	
広 島	1960年2月	休止中		2	2	
山 口	1962年12月	休止中		16	3	
徳 島	1960年7月			16	2	
香 川	1960年5月			5	1	
愛 媛	1959年5月	休止中		7	4	
高 知	1957年3月	休止中		23	1	
福 岡	1961年6月			62	0	
佐 賀	1962年9月	2021. 3解散		1	1	2020. 11 九州YH協会 設立
長 崎	1960年6月	2021. 3解散		2	0	
熊 本	1960年6月	2019. 8解散		20	3	
大 分	1963年5月	2021. 3解散		12	2	
宮 崎	1962年1月	2021. 3解散		4	2	
鹿児島	1961年3月	2020. 3解散		3	5	
沖 縄	1961年12月			14	4	
全国計				1, 826	133	
JYH				9, 739		
合 計				11, 565		